

玉川大学

観光経営人材育成講座

～ホスピタリティ産業における生産性向上について～

人口減少と少子高齢化により、国内における今後の内需の大幅な伸びが期待できなくなる中、国内のホスピタリティ産業においては、持続的な成長と発展を実現する上で、「訪日外国人旅行者のインバウンド需要への受入対応」と「労働力不足による生産性向上」が喫緊の課題となっています。

今回、玉川大学が過去10年で延べ370回を超える「ホスピタリティ・マネジメント講座」で培ったノウハウを活かし、訪日外国人旅行者の受入事例等の紹介やホスピタリティ産業における生産性向上の手法等について、実務経験豊富な講師から学ぶ講座を新たに開催します。

講義、ワークショップを通じて実践的な知識を学ぶことができますので、是非ご参加ください。

日程

2019/1/16 (水) ～ 2/15 (金) より5回開講

開催場所

TKP渋谷カンファレンスセンター カンファレンスルーム5 A
〒150-0002 東京都渋谷区2-17-3 渋谷東宝ビル

対象者

東京都内に在住・在勤しているホスピタリティ産業（宿泊業、飲食業、運輸業、旅行業等）の実務者（予定を含む。）

定員

25名程度（先着順）

参加費

無料 ※交通費等は実費負担となります。

申込締切

2019/1/11 (金)

申込方法

申込用紙をホームページ (<https://kankojinzai-ikusei.tamagawa.jp>)
によりダウンロードし、必要事項を記入の上、事務局
(infokouza@tamagawa.ac.jp)宛に送付してください。

※ お預かりした個人情報は、本事業に係わる連絡やご案内にのみ使用いたします。

本講座で育成する人物像

- インバウンド観光に関する実践的な知識を有する人材
- 科学的分析手法を用いて、生産性向上に寄与できる人材
- 最新動向を把握し、人脈を築き、国際競争力向上を目指す人材

ホームページ
ORコード



スケジュール

全5回の講座を通して、生産性向上に向けた取組についてワークショップなどの実践を通して学ぶほか、業界ごとの事例などを紹介します。

【講座区分①】メイン講師（※）によるホスピタリティ産業における生産性向上に向けた取組に関する講座 ※講師のプロフィールは下記を参照

【講座区分②】玉川大学教員・特別講師による各業界の事例等に関する講座

講座	時間	講座区分	テーマ・内容	講師
第1回 1/16 (水)	9:30~10:00	-	開会式 オリエンテーション	玉川大学観光学部 教授 香取幸一 玉川大学事務局
	10:00~15:50	①	生産性の定義と重要性	株式会社垂欧堂 取締役社長 堀口洋明
	15:50~17:00	②	外食産業の生産性に関する現状と課題	株式会社藤井事務所 代表取締役 藤居譲太郎
第2回 1/22 (火)	9:30~10:30	②	宿泊業における生産性向上に向けた課題と取組	玉川大学観光学部 准教授 根木良友
	10:30~16:20	①	ホスピタリティ産業における生産性向上の事例及び手法の紹介	株式会社垂欧堂 取締役社長 堀口洋明
	16:20~17:30	②	老舗としての地域への貢献	株式会社カミヤホテルグループ 代表取締役会長 岡崎彌平治
第3回 1/30 (水)	9:30~10:30	②	訪日外国人旅行の動向と消費活動の傾向	玉川大学観光学部 教授 香取幸一
	10:30~16:20	①	インバウンド市場把握・生産性向上につなげる手法の紹介	東京観光経営コンサルティング事務所 代表 井上朋子
	16:20~17:30	②	DMOによる地域振興の成果	株式会社水明館 代表取締役社長 滝康洋
第4回 2/8 (金)	9:30~10:30	②	航空業における生産性向上に向けた課題と取組	玉川大学観光学部 教授 庄司俊夫
	10:30~16:20	①	マーケティング手法の修得と計画策定	株式会社垂欧堂 取締役社長 堀口洋明
	16:20~17:30	②	食を通じたブランドの構築	四川飯店 会長 陳健一
第5回 2/15 (金)	9:30~10:30	②	旅行業における生産性向上に向けた課題と取組	玉川大学観光学部 准教授 三木日出男
	10:30~16:20	①	コスト抑制の観点理解と計画策定	株式会社垂欧堂 取締役社長 堀口洋明
	16:20~17:30	②	東京オリンピック開催に向けての ホテルマーケット動向	ジョンストン・ラッセル株式会社 取締役 執行役員 ホテルズ & ホスピタリティ事業部長 沢柳知彦
	17:30~18:00	-	事後アンケート	玉川大学事務局

※講義内容・講師等は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

メイン講師プロフィール

堀口 洋明 氏 (株式会社垂欧堂/取締役社長)



レストラン、宴会、宿泊などホテルの主要3部門のオペレーションをマネージャーレベルで経験後、電鉄系ホテルチェーンのシステム導入プロジェクト責任者、外資系ファンドホテルチェーン本部でのレベニュー・マネジメント部門責任者を歴任。フルサービス・リミテッドサービス、都市立地・リゾート立地、国内資本系・海外資本系などあらゆるタイプのホテルの経験を持つ。独立後は宿泊部門のレベニュー・マネジメント導入支援 計37社64ホテルを担当し、そのほとんどで増収を達成。また近年はホテルシステム導入支援や生産性向上支援にも力を入れている。

井上 朋子 氏 (東京観光経営コンサルティング事務所/代表)



旅行会社にて訪日旅行市場のマーケティング、宿泊施設の販促等に5年半携わった経験や、大手テーマパークでのアルバイトを含め、観光業・サービス業に約20年間従事。世界一の観光大国フランスに2年間留学し、エセック・ビジネススクールにて国際ホテル経営学修士(MBA)を取得する。現在は、中小企業診断士として主に観光業、サービス業の事業者を対象に、インバウンド対応、マーケティング戦略、新規事業・サービス開発、運営改善等の分野でのコンサルティングやセミナー講師を務める。